

○教材・パンフレット等

平成 27 年 11 月現在

タイトル	内容	発行団体	問い合わせ先
大好きなアーティストから考えるあなたと銀行のかかわり	金融のしくみ、銀行（金融機関）の役割など、中学生が当事者意識を持ちにくい「金融」について、身近なストーリーを展開することで、自分たちの生活や社会とのかかわりを明確にし、興味関心を高める教材です。指導者用解説書もあります。	全国銀行協会	企画部金融リテラシー推進室 TEL:03-5252-3720 http://www.zenginkyo.or.jp/education
知ろう!学ぼう!お金の使い方～「使う」「貯める」「借りる」を考える～	中学生にとって身近な生活（家計）を題材に、お金を使うこと、銀行や金融とは何かについて楽しく学べる教材です。指導者用解説書やデジタル教材もあります。		
これからの暮らしに役立つローン&クレジットのABC	生活設計と家計管理の考え方、ローン・クレジットのしくみや、適切に利用するための基礎知識などを、高校生向けにわかりやすく解説した教材です。指導者用解説書やデジタル教材もあります。		
ライフステージで学ぶ銀行～やさしい銀行のはなし～	高校生、社会人、老後など、ライフステージを追って銀行預金、ローン、クレジット、資産運用などについてわかりやすく解説した高校生用教材です。指導者用解説書やデジタル教材もあります。		
生活設計・マネープランゲーム	人生には様々な選択があることに気付くと同時に、計画性を持って生活していく必要があることを体感する中学生・高校生向けの体験型カードゲーム教材です。カードの概要や使い方がわかる動画もあります。	生命保険文化センター	副教材係 TEL：03-5220-8517
生命保険って何だろう？生命保険読本	生命保険の役割とその仕組みをわかりやすく解説した中学生向け読本です。		
生き生き TOMORROW 一わたしたちの生活設計	進路や職業など身近なことから、家族や老後まで、ワークシートを使用し、考えながら生活設計のポイントを学ぶことができる高校生向けワークブックです。		
生活設計とリスク管理	「生活設計」と「リスク管理」について、高校生、大学生向けに、イラストなどを交えてわかりやすく解説しているテキストです。公的保障の補完の役割を果たす私的保障について学び、その中の生命保険が生活保障手段として大切な役割であることを学ぶことができます。		
高等学校家庭科教材キット ー新しい「家庭経済」授業プランー	高校家庭科の教科書の内容を踏まえたパワーポイント教材です。「家庭の経済と消費」や「家庭の経済生活」等の単元で、家庭の経済計画と家計管理の重要性を学ぶことができます。（教師用手引書付）	日本損害保険協会	生活サービス部 啓発・教育グループ TEL:03-3255-1215
授業実践プログラム	高校生が、身の回りに存在するリスクへの気付きと、そのリスクによる経済的な損害に対する備えについてわかりやすく学ぶことができます。教師用の手引きと生徒用のワークシートの2資料で構成しており、教師用の手引きにはワークシートの解説だけでなく、授業の指導計画例も記載しています。		
そんぼのホント（フレッシュヤーズガイド）	高校生や大学生、新社会人などの若年層を対象にした損害保険入門冊子です。身の回りのリスクに気付くとともに、経済的な備えとなる損害保険の必要性やしくみを学ぶことができます。前半部はクイズ形式となっており、後半部は具体的な損害保険についてわかりやすく解説しています。		
消費者向け専用サイト「そんぼのホント」(http://www.sonpo.or.jp/wakaru/)	損害保険について楽しく学べる専用サイトです。損害保険の種類や契約から保険金請求までのポイントをわかりやすく紹介しています。また、「そんぼ検定」と題したクイズコーナーなどもあります。		
株式学習ゲーム (http://www.ssg.ne.jp)	株式の模擬売買を通じて、現実の生きた経済や市場の動きを身近に感じながら、経済的な判断・行動の意味を体験的に学習して頂くための学習教材です。	日本証券業協会・日本取引所グループ	日本証券業協会 金融・証券教育支援センター TEL:03-3667-8029
基礎から学べる金融ガイド～身につけよう金融知識～	社会人の方や、これから社会人になる方に、「預貯金」、「株式・債券・投資信託」、「生命保険・損害保険」、「クレジット・ローン」について、利用方法やトラブルに巻き込まれないための注意点を解説します。	金融庁	総務企画局政策課 金融知識普及係 TEL:03-3506-6000
株式会社をつくろう！～ミスターXからの挑戦状～	会社（企業）に視点をあてた体験学習を通じて、会社の社会的な役割と責任、株式会社のしくみ、金融のしくみなどについて学ぶ教材です。DVD や豊富なイラスト入りテキスト、先生向けの指導書も充実しています。	証券知識普及プロジェクト（日本証券業協会、日本取引所グループ、投資信託協会ほか）	日本証券業協会 金融・証券教育支援センター TEL:03-3667-8029
ケーザイへの3つのトビラ 経済探求の旅に出よう	経済の動きに興味を持ち、金融の基本的な仕組みを理解し、得た知識を基に時事問題（ニュース）について考え、自分の意見を持つことができることを目的とした教材です。DVDや豊富なイラスト入りテキスト、先生向けの指導書も充実しています。		
レインボーニュース	学校向け金融経済教育の情報提供の一助として、年3回、全国の中学校・高校の社会科の先生方に配布しているニュース・レターです。		
金融経済ナビ (http://www.kinyu-navi.jp)	教育現場のための金融経済学習サイト。「授業で使う」「授業をつくる」ためのコンテンツを掲載しています。		

タイトル	内容	発行団体	問い合わせ先
悪質商法対策ゲーム	中学生以上を主な対象にしたゲームで、ライフステージを反映したすぐろくを進む中で、様々な手口の悪質商法に遭遇します。その時の対応でポイントが増減し、ゴール時のポイントで順位が決まります。	消費者教育支援センター	TEL:03-5466-7341
消費者アクションゲーム	中学生以上を主な対象にしたゲームで、最近のインターネット関連の消費者トラブルや高齢者を狙った詐欺の事例を扱い、その解決や対策に向けた取組・行動（アクション）を学べるゲーム教材です。3～5名のグループでゲームをすすめ、各自が獲得するポイント数でゲームの勝敗を競います。		
先生のための消費者市民教育ガイド	平成 24 年 12 月に施行された消費者教育推進法の中で示された「消費者市民社会の形成に参画する消費者の育成」を目指すための実践ヒントを収録した冊子です。		
エンカルアクションガイドブック 私たちの行動が未来をつくる（リーフレット）	身近な商品を通して現代社会が抱える問題を知り、自分になにができるかを考えさせる中学生・高校生を対象にしたリーフレット教材です。		
シェア先生と楽しく学ぼう	ロールプレイ用フリップ、ワークシート、教師用手引書、学習ビデオ、フリップ、用語解説等で構成されている教材キットです。「株式会社のしくみ」、「社会や経済の動きと株価」の2テーマについて、1～2時間の授業時間で実施できる内容となっています。	東京証券取引所	日本取引所グループ（東京証券取引所） 広報・IR部 CSR推進室 TEL：050-3377-8988
くれじっと入門	主に高等学校の生徒向けに作成したもので、クレジットのしくみ、利用方法、信用情報機関、クレジットのメリット・デメリット、利用上の留意点などを簡単にまとめ、生徒自身に考えさせるコーナーを設けています。本書を用いて指導する先生向けの教材「クレジット教育実践の手引き」もあります。	日本クレジット協会	クレジット教育センター（消費者・広報部） TEL：03-5643-0011
牛井屋経営シミュレーション	中学生を対象に、夫婦が1,000万円の資本で牛井屋を開店、経営するシミュレーションゲームです。牛井の価格設定、夫婦の働き方、外部環境の変化で売上げが増減すること等を学びます。指導者用解説書もあります。	日本経済教育センター	業務部 TEL:03-5422-9665
10代から学ぶパーソナルファイナンス	主に高校生向けに制作した「お金について学ぶ」テキストです。実際に学校生活の中で生徒が直面するお金に関する問題、進学や就職後に必要になるお金に関する知識をテーマに構成されています。巻末には授業に活用できるワークシートが付いています。また、DVD付き指導者用解説書もあります。	日本ファイナンシャル・プランナーズ協会	総合教育部 パーソナルファイナンス教育課 TEL:03-5403-9779

○セミナー・イベント・コンクール等

平成 27 年 11 月現在

イベント名等	内容	主催団体	問い合わせ先
教員向けセミナー	毎年夏休み期間に、高等学校・中学校の公民科・社会科等を担当する先生方を対象に、最近の経済および金融・資本市場の動向と課題等について、授業の指導内容に即したタイムリーな情報を提供し、今後の授業に役立ててもらうことを目的に、夏期セミナーの開催ならびに開催への協力をしています。	日本証券業協会	金融・証券教育支援センター TEL:03-3667-8029
教育関係者向け金融・証券体験プログラム	証券や証券市場についての理解をよりいっそう深めて頂くために、教員や教育関係者を対象に、証券に関する基本的な講義や証券取引所への見学等を行うプログラムを実施しています。	経済教育ネットワーク、東京証券取引所	日本取引所グループ（東京証券取引所） 広報・IR部 CSR推進室 TEL：050-3377-8988
先生のための「夏休み経済教室」	学校の授業で経済を教える上で役立つ考え方や知識を学ぶ講座です。対象：中学校、高等学校の先生、経済教育関係者、教員志望の大学生。		
クレジットに関する勉強会	中学・高校の先生方にクレジットの正しい知識、理解等を持って頂くため、見本カードや模擬伝票等を利用して、クレジットカードの利用手順等を具体的に解説する勉強会です。高校生の授業や先生方の研修会への講師派遣も、ご要望にあわせて行っています。（無償）	日本クレジット協会	クレジット教育センター（消費者・広報部） TEL：03-5643-0011
教員を対象にした消費者教育講座	小・中・高等学校の消費者教育の充実を図るため、最近の消費者トラブルの実態なども踏まえ、消費者教育の理念や先進的な取り組み事例、指導法、教材の活用等について、講義、実習等を通じて消費者教育の実践的な手法の習得を図ります。	国民生活センター	教育研修部教務課 TEL:03-3443-6207
エコノミクス甲子園 (http://econ-koshien.com)	高校生が金融経済の知識をクイズ形式で競う全国規模の大会です。各種関係団体の教材を事前学習教材として配布し、地方銀行で主催する県大会を勝ち抜くと、NY 研修旅行をかけた全国大会に出場できます。	金融知力普及協会	事務局 info@apfl.or.jp
日銀グランプリ～キャンパスからの提言～	大学生を主な対象とした金融分野の小論文・プレゼンテーションのコンテストです。	日本銀行	情報サービス局 TEL：03-3277-2405
中学生作文コンクール	中学生がこの作文を通じて「将来の夢や目標」、「わが家の生活設計」などについてあらためて目を向け、気づき、「高齢社会」や「社会保障制度」などについて考える機会を提供することを目的としたコンクールです。	生命保険文化センター	作文係 TEL:03-5220-8517
税に関する高校生の作文	学校での教育、自分自身の経験・体験などを通じて、税について考えたことを発表し、税に対する関心を一層深めていくことを目的としたコンクールです。	国税庁	最寄りの税務署（税務広報広聴官・総務課）

■他にも様々な団体が金融教育に係る教材作成・セミナー・イベント・コンクール等を行っています。

1 金融教育のねらいと基本的性格

2 金融教育の目的と方法

3 金融教育を支援する関係機関等の活動

4 金融教育の指導計画の作成と実施に向けて

5 小学校における金融教育

6 中学校における金融教育

7 高等学校における金融教育

資料

1 金融教育のねらいと基本的性格

2 金融教育の目的と方法

3 金融教育を支援する関係機関等の活動

4 金融教育の指導計画の作成と実施に向けて

5 小学校における金融教育

6 中学校における金融教育

7 高等学校における金融教育

資料